

【学校教育日標】 志を持ち、未来を切り拓く生徒の育成

【福井市学校教育目標】

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成 【福井市学校教育方針】

学びをつなぐ・未来につなげる

~「つながる」を大切にした学校づくり~

【研究主題】

主体的・対話的な学びを通して、 課題を解決する生徒の育成 ・行きも帰りもワクワクする楽しい学校

『大東愛プロジェクト』の実践

【校訓 めざす生徒像】

「気力」 志を持ち、挑戦し続ける生徒

「自主」 自ら考え、判断し、行動する生徒

「友愛」 互いを尊重し、感謝と思いやりの心を持つ生徒

わかる授業づくり

【重点目標】自ら問いを持ち、協働で解決する授業の実践 【具体的な取組】

- ・他者と語り合う場、考えを広げ深める場を取り入れた探究的な授業を実践する。
- ・「なぜだろう」「わかりたい」と思える課題、次につながる対話、表現、振り返りの工夫をする。
- ・個に応じた学習を行い、学びを生徒自身が調整できる場を設定する。(大東タイムの活用)
- ・プロジェクト型の「総合的な学習の時間」を実践し、将来に役立つ力を育む。
- ・他とつながり、学びが高まるICTの効果的な活用を実践する。

【評価指標】

・授業がよくわかる。

- (90%)
- (90%)・課題の解決に向けて、自分で考え、自分で取り組んでいる。
- ・話し合う活動で、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。(90%)
 - ·ICT 機器を使うのは、学習の役に立つと思う。 (90%)

居場所づくり・絆づくり・心づくり

【重点目標】違いを理解し、判断し、実行する自治的な活動の推進 【具体的な取組】

- ・人権教育、コミュニティづくりを定期的に行い、他を思いやり認め合う温かな学級、学年をつくる。
- ・教育相談、いじめアンケートを定期的に行い、いじめ、不登校の未然防止、早期対応に努める。
- ・成功体験だけでなく、失敗を恐れずに挑戦する場を大切にする。
- ・生徒主体の自主的・自発的な活動を行い、自己有用感、学校愛を育む。

【評価指標】

- ・学校では、仲間と過ごすのが楽しい時間や場所がある。
- (90%)
- ・いじめを見たら、大人に知らせたりとめたりすることができる。 (100%)/
- ・失敗していやになっても、あきらめずに取り組むようにしている。 (90%)
- ・課題を立てて、情報を集め、調べたことを発表する活動に取り組んでいる。 (90%)
- ・学校生活をよりよくするために話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めている。(90%)

<保護者の願い>

- ・夢や希望を持ち、歩んでもらいたい。
- ・毎日、楽しく学校生活を過ごしてもらいたい。
- ・学校に子供のことを気軽に相談したい。

キャリア教育の充実

【重点目標】

- ・将来の夢や生き方について考え、実現に向けて学ぼうとする力の育成
- ・地域や社会とつながる体験活動を通した学びの推進

【具体的な取組】

- 教育活動において、学ぶことと将来とのつながりを実感する場を設定する。
 - (将来につながる力の明確化、生き方から学ぶ、学びや思いを語り合うなど)
- ・生き方について考え、ライフプランを描く授業を実践する。(『夢へのパスポート』使用)
- ・地域や社会とつながる体験活動に参加・参画し、自己有用感、自己効力感を育成する。
- ・学校・学年だよりの定期的な発行、HP でのリアルタイムな情報発信を行う。

【評価指標】

(地域、保護者と子どもの成長を共有)

- ・将来の夢や目標を持っている。
- (80%)
- ・授業で学習したことが、将来、社会に出たとき役に立つと思う。(90%)
- ・地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思う。
- (85%)

- ・地域とつながる行事に参加している。
- (70%)・学校だよりやホームページ等を通して学校の様子を適切に伝えている。(保護者 90%)

く生徒の実態>

- ・明るく人懐っこい。
- ・物事に真面目に取り組む。
- ・周りに頼ったり、人に言われて行動したりすることがある。

<地域の願い>

- 気持ちのよい挨拶ができる子になってもらいたい。
- ・伝統のある中学校でしっかりと学習し、地域を愛し、 貢献できる子になってもらいたい。

【業務改善のための取組】

- ・学校業務、会議等の精選および効率化(ICTの効果的な運用)
- ・超勤時間削減のための各自のマネジメントの推進